

現場の取組を成果につなげる

# 認知症利用者のリスクマネジメント

— 驚くほど事故が減る最新のマネジメントとは —

現場で培ったノウハウをお伝えする安全な介護が、動画セミナーを配信中！

今すぐ抜粋版を試聴しよう！

●PC版 → <https://youtu.be/Vg6vm4QVpNY>

●スマホ版 →



## 動画セミナー提供方法

- 提供対象：介護事業者団体・介護事業法人など
- 視聴期間：1ヶ月間～3ヶ月間
- 提供資料：セミナーテキスト
- 視聴開始：任意の期日を設定できます
- 提供価格：介護事業者団体50,000円＋消費税  
介護事業法人40,000円＋消費税

## 動画セミナー視聴までの流れ

- ①申込書を弊社宛メールで送付  
申込書は弊社ホームページで：[www.anzen-kaigo.com](http://www.anzen-kaigo.com)
- ②弊社より主催者にセミナー視聴ツールを送付  
URL・QRコード・パスワード・セミナーテキスト・付属資料
- ③視聴者にURL・QRコード・パスワードを案内
- ④参加者はパソコンやスマホでセミナーを視聴

## 「認知症利用者のリスクマネジメント」の概要

### 《1》介護リスクマネジメントの基礎知識

1. 新しい事故防止活動に切り替えよう
2. 防ぐべき事故と防げない事故の区分
3. 正しい事故の評価方法
4. 事故の5段階評価と活動方針
5. 事故防止と身体拘束

### 《2》認知症利用者の事故防止対策

1. 徘徊する認知症利用者の転倒防止対策
2. 居室での認知症利用者の転倒防止対策
3. 認知症の利用者の誤えん事故防止対策
4. 認知症の利用者の異食事故防止対策
5. 認知症の利用者の行方不明事故防止対策
6. 利用者の取り違いによる誤薬事故防止対策

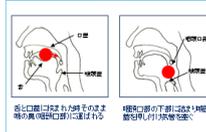
### ■セミナーテキスト（手持ち資料）の例

#### 3. 認知症の利用者の誤えん事故防止対策

- 誤えんリスクが高くなる認知症の利用者  
摂食嚥下機能の障害が無くても、認知機能の低下によって安全な食べ方ができなくなる認知症の利用者は少なくない

#### 特に注意すべき丸呑みによる窒息リスク

早食い、詰め込み、丸呑みなどの認知症丸呑みのリスクは大きい。料理段階で



#### 5. 認知症の利用者の行方不明事故防止対策

- 施設を出て行こうとする認知症の利用者  
見守りやセキュリティも一定効果があるが、それですべては防げないが、裁判では過失認定されている

行方不明発生時に迅速に万全の捜索を行い無事に保護するセキュリティを過信すると行方不明発生時に初動対応が遅れ、重大事故につながる可能性がある。

#### ■行方不明発生時の2つのポイント

- ◎発生時の迅速な初動対応  
素早く気付いて捜索態勢に移る → フロア内の捜索は何分？周辺の捜索はどのようか？
- ◎地域に捜索協力を依頼  
迅速に発見するための捜索方法をマニュアルする → 地域のどこにどのような捜索を依頼すれば良いか？

### ■主催者に提供する「現場作成ツール」

- ①家族への転倒防止協力依頼チラシ
- ②家族向け服薬チェックのチラシ
- ③センサーマット説明チラシなど

動画セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 澤田

mail:soudan@nanasha.co.jp TEL:03-5995-2275